

Mizuho Daily Market Report

2024/8/20

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	146.13	146.59	▲1.04	▲0.62
EUR	1.1045	1.1085	+0.0058	+0.0154
AUD	0.6688	0.6731	+0.0062	+0.0145
SGD	1.3106	1.3082	▲0.0077	▲0.0161
CNY	7.1400	7.1395	▲0.0197	▲0.0352
MYR	4.3791	4.3828	▲0.0495	▲0.0712
THB	34.41	34.45	▲0.57	▲0.84
IDR	15550	15553	▲137	▲402
PHP	56.67	56.65	▲0.59	▲0.68
INR	83.93	83.87	▲0.08	▲0.10
VND	24979	24973	▲90	▲153

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.871%	▲1.1 bp	▲3.2 bp
日本(10年)	0.890%	+1.4 bp	+3.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.246%	▲0.1 bp	+2.0 bp
オーストラリア(5年)	3.586%	▲1.1 bp	▲12.0 bp
シンガポール(5年)	2.696%	▲6.5 bp	▲10.9 bp
中国(5年)	1.890%	▲0.5 bp	▲5.7 bp
マレーシア(5年)	3.520%	▲0.3 bp	+2.3 bp
タイ(5年)	2.270%	▲0.4 bp	▲5.9 bp
インドネシア(5年)	6.543%	▲4.8 bp	▲11.0 bp
フィリピン(5年)	5.882%	▲1.6 bp	▲11.1 bp
インド(5年)	6.783%	▲0.3 bp	▲1.7 bp
ベトナム(5年)	2.090%	+1.0 bp	▲1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	40,896.53	+0.6%	+3.9%
N225(日本)	37,388.62	▲1.8%	+6.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,871.41	+0.6%	+4.3%
ASX(オーストラリア)	4,569.52	+0.5%	+1.9%
FTSE(シンガポール)	3,355.56	+0.1%	+3.7%
SSEC(中国)	2,893.67	+0.5%	+1.2%
SENSEX(インド)	80,424.68	▲0.0%	+1.0%
JKSE(インドネシア)	7,466.83	+0.5%	+2.3%
KLSE(マレーシア)	1,648.70	+1.5%	+2.6%
PSE(フィリピン)	6,889.87	+0.6%	+4.2%
SETI(タイ)	1,323.38	+1.6%	+2.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,261.62	+0.7%	+2.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	276.39	+0.3%	▲1.1%
金	2,504.28	▲0.1%	+1.3%
原油(WTI)	74.37	▲3.0%	▲7.1%
銅	9,142.64	+1.5%	+2.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	145.60	—	148.80
EUR/USD	1.0870	—	1.1100
AUD/USD	0.6585	—	0.6780
USD/SGD	1.3030	—	1.3230
USD/CNY	7.1260	—	7.1890
USD/INR	4.3500	—	4.4530
USD/THB	34.00	—	35.05
USD/IDR	15500	—	15850
USD/PHP	56.50	—	57.10
USD/VND	83.00	—	84.10
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は147円台後半レベルでオープン。お盆休暇明けの本邦企業による売りフローにドル円は軟調に推移。その後、日本株急落、米金利低下とリスクオフ地合いが進むとドル円は145円台前半まで下値を拡大。結局145円台半ばで海外時間に渡った。アジア通貨全般は米金利低下を背景に上昇。この日発表されたタイ2Q GDPが市場予想を上回ったことを受け、ドルに対しタイバーツは前日クローズ対比1.6%上昇し今年1月以来の高値をつけた。

NY市場のドル円は146円ちょうどレベルでスタート。本日は特段の注目米経済指標発表を控えていない中、午前中は米金利の上昇に追従し146円台後半レベルまで上昇。午後とも水準での推移が続き、146円台後半でクローズ。

【金利】

米10年債利回りは低下。アジア時間から欧州時間にかけてじりじりと金利低下傾向となった。NY時間、特段目立ったイベント等無い中、起債を消化する過程では一時金利上昇局面も見られるも結局買い戻され、前日比▲1.2bpでクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値の重い動きを予想。昨日のリスクオフ地合いを引継ぐ形となるか。尚、本日米国時間にはFRB高官からの発言が予定されているが、こちらは直近の他高官からの発言を踏襲し特段のサプライズとはならないと見られている。一方、明日以降は米雇用統計の年次改定やFOMC議事録、ジャクソンホールでパウエル議長の講演など控えており、9月FOMCでの50bp利下げの可能性が出てくるかが焦点となる。

【本日の予定】

(日本) 7月 首都圏新築分譲マンション
(日本) 国債入札(20Y)
(アジア) 2Q 韓国 韓国国家計信用
(アジア) 7月 NZ 貿易収支
(アジア) 8月 韓国 消費者信頼感
(アジア) 中国 LPR(1Y, 5Y)
(アジア) 豪 RBA議事要旨
(欧州) 6月 キリジャ 経常収支
(欧州) 6月 ユーロ圏 ECB経常収支
(欧州) 6月 ユーロ圏 建設業生産高
(欧州) 6月 伊 経常収支
(欧州) 7月 スイス 実質輸出 / 実質輸入
(欧州) 7月 ユーロ圏 CPI(確)
(欧州) 7月 独 PPI
(米国) 8月 フィデリティ連銀非製造業活動
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。